

# 子どもの心理療法 Baby Step 2022

子どものこころの発達と精神分析的な観察の視点を生かす心理療法を学ぶ

「子どもの心理療法 Baby Step」では、赤ちゃんが一步ずつゆっくりと歩みを進めるように、子どもの精神分析的な心理療法を学ぶための小さな一歩を踏み出そうとする専門家を対象とした学びの場を提供致します。子どもの精神分析的な心理療法を学んでいく上で必要となる文献や発達に関する基礎的な文献を講読しながら、子どもの心理療法実践あるいは臨床場面での観察記録を用いた事例検討を行ない、参加者それぞれが主体性を持って考えることができるようになるために、自らの臨床感覚を磨いていくことが目標となります。初心者のためのグループなので、普段の臨床場面で感じている疑問や不安について、あるいは今後の訓練の仕方について等、様々なことを自由に話しながら、子どもの精神分析的な心理療法を学ぶための歩みを進めていくための場となればと思っています。

## スケジュール・内容

日程：原則第3金曜日、19時30分～22時（全10回）

時間：前半1時間：文献講読+ディスカッション、後半1時間30分：事例検討

対象：臨床心理士、公認心理師、子どもに関わる臨床家など

定員：10名（1人1回は事例提示すること、順番は相談し決める）

料金：全10回30,000円を初回に直接講師に支払う。（分割払いも可）

場所：こうぬま心理相談室（さいたま新都心駅より徒歩8分）、状況に応じてオンラインでの開催

## 参加申込

以下の手順でメールにて申し込み下さい。

▼「子どもの心理療法 Baby Step 参加申込」というタイトルで必要事項を記載し、下記のアドレス宛にメールして下さい。（[kounuma@kounuma-shinri.com](mailto:kounuma@kounuma-shinri.com)）

【必要事項】①氏名、②所属、③職種、④臨床歴・研修歴、⑤連絡先メールアドレス

▼講師より参加可能かどうかの返信メールを送ります。

## 文献

- ・Harris,M. and Bick,E.『The Tavistock Model : Collected Papers of Martha Harris and Esther Bick』The Harris Meltzer Trust
- ・ソフィー・ボズウェル、サラ・ガスタヴァス・ジョーンズ（平井正三、武藤誠監訳）『タビストック子どもの心と発達シリーズ：子どもを理解する<0～1歳>』岩崎学術出版社
- ・リサ・ミラー、ルイズ・エマニュエル（平井正三、武藤誠監訳）『タビストック子どもの心と発達シリーズ：子どもを理解する<2～3歳>』岩崎学術出版社
- ・山上千鶴子のホームページ

## 講師

小笠原 貴史（おがさはら たかふみ）

臨床心理士、公認心理師、サポチル認定子どもの精神分析的な心理療法士。国立精神・神経センター武蔵病院、こうぬまクリニック、スクールカウンセラー等を経て、現在、こうぬま心理相談室にて臨床実践。認定NPO法人子どもの心理療法支援会 関東理事。論文「自閉状態の隙間―分離性に伴う死の苦痛と生の実感の相克をめぐる―」にて、2016年度日本精神分析学会奨励賞（山村賞）受賞。共編著として『子どもの精神分析的セラピストになること』、共訳書としてアルヴァレス『子どものこころの生きた理解に向けて』（いずれも金剛出版）等がある。

## 文献講読について

- ・毎回の指定文献を各自が読み、レジメを作成してくること
- ・レジメは、A4 で 1 枚とし、文献の知的理解や内容の要約ではなく、文献の内容を読み、気になったポイントや疑問に思ったポイント、自らが感じたことや連想したことを中心にまとめること

## 事例検討について

- ・資料は短めに作り、実際に観察したこと、その時々自らが感じたことや思ったことについて記載

## リーディングリスト

日程	テーマ・文献
第 1 回 4/15	<b>精神分析の学び方</b> : Harris,M.&Bick,E. 『The Tavistock Model』 ・第 2 章「The individual in the group: on learning to work with the psychoanalytical method」(講師による試訳「集団の中の個: 精神分析的な方法を学ぶことをめぐって」)
第 2 回 5/20	<b>精神分析的に観察する I</b> : Harris,M.&Bick,E. 『The Tavistock Model』 ・第 6 章「Ester Bick,1901-1983」(山上千鶴子訳「エスタ・ビックへの追悼」) ・補遺 4 章「Ester Bick's legacy of infant observation at the Tavistock」(山上千鶴子訳「エスタ・ビックの遺産: タヴィストックの乳幼児観察の歴史、その 60 年の振り返り」)
第 3 回 6/17	<b>精神分析的に観察する II</b> : 山上千鶴子のホームページ ・Magana,J. 「Three Years of Infant Observation with Mrs.Bick」(山上千鶴子訳「Mrs.ビックと共に: 3年に亘る乳幼児観察の体験」)
第 4 回 7/15	<b>発達について考える I</b> : ボズウェル,S.&ジョーンズ,S.G. 『子どもを理解する<0~1歳>』 ・第 I 部「0歳の子どもを理解する」
第 5 回 9/16	<b>発達について考える II</b> : ボズウェル,S.&ジョーンズ,S.G. 『子どもを理解する<0~1歳>』 ・第 II 部「1歳の子どもを理解する」
第 6 回 10/21	<b>発達について考える III</b> : ミラー,L.&エマニュエル,L. 『子どもを理解する<2~3歳>』 ・第 I 部「2歳の子どもを理解する」
第 7 回 11/18	<b>発達について考える IV</b> : ミラー,L.&エマニュエル,L. 『子どもを理解する<2~3歳>』 ・第 II 部「3歳の子どもを理解する」
第 8 回 12/16	<b>子どもの心理療法に触れる I</b> : 山上千鶴子のホームページ ・Paul,K. 「The development of containment in a three to five old boy」(山上千鶴子訳「症例マルコム (3・5歳の男児のセラピー) 一心の器をめざして」)
第 9 回 1/20	<b>子どもの心理療法に触れる II</b> : 山上千鶴子のホームページ ・Rustin,M. 「Finding a way to the child」(山上千鶴子訳「子どもの診断: セラピーへの適性とは何か」)
第 10 回 2/17	<b>子どもの心理療法に触れる III</b> : 山上千鶴子のホームページ ・Rustin,M. 「The therapist with her back against the wall」(山上千鶴子訳「セラピストが窮地に立たされるとき」)

\* 予備日 (3/17)